

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する ■ 倫理委員会のホームページでも公開を希望する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/liver/research/index.shtml>

承認番号	4302
研究課題名	C型肝炎の抗ウイルス治療後の予後に対するヘリコバクターピロリ感染の影響に関する調査
研究の意義・目的	近年、直接作用型慢性C型肝炎治療薬によって90%以上の患者でウイルスの除去（SVR）が達成されるようになり、多くの患者で肝障害・線維化の改善が見込めるようになりました。しかし、ウイルス除去後の場合であっても、肝臓などの肝疾患が進行する場合があります。どのような特性のある方が、肝臓を発症しやすいのかについても、未だ解明されていません。そこで本研究では、以前に施行した「C型肝炎に対する抗ウイルス治療後の予後に関する生活習慣の調査」に加えて、肝疾患進展とヘリコバクターピロリ感染との関連を検討します。
研究を行う期間	倫理審査承認後～2023年3月31日（西暦）
研究対象者の範囲	2015年より施行している「C型肝炎に対する抗ウイルス治療後の予後に関する生活習慣の調査」でアンケート調査にご協力戴いた方が対象です。
お願いする内容	<p>■大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。</p> <p>通常診療で過去に採取され、当院で保存されている血液を用いて、ヘリコバクターピロリ抗体の有無を測定します。</p>
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学 准教授 大藤さとこ
代表施設のURL	大阪市立大学大学院医学研究科 http://www.med.osaka-cu.ac.jp/
研究の成果を公表する方法	匿名化し、医学学会・医学雑誌などにおいて調査結果を発表する予定です。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	電話対応（電話番号：06-6645-3756） 所属名：公衆衛生学教室 担当者名：大藤さとこ、松浦知香